



改正個人情報保護法 - 情報活用の見直しの時代 -

適切な個人情報匿名化運用のために

当社事例

セゾン情報システムズ

HULFT事業部

はじめに

■ 自己紹介： 杉本 泰一

- HULFT事業に携わって14年
- 現在、東日本担当プリセールス

■ 国内プリセールス = 東西合わせて15名

■ プリセールスが担当する案件は年間500件以上

直近1年間の商談の傾向



個人情報を護る



個人情報を活用する

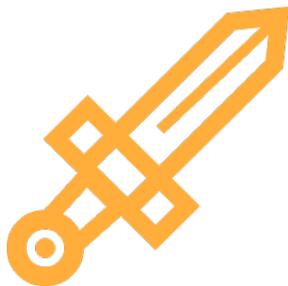
提案の前に



丸腰

ご提案

Lose



“武器”

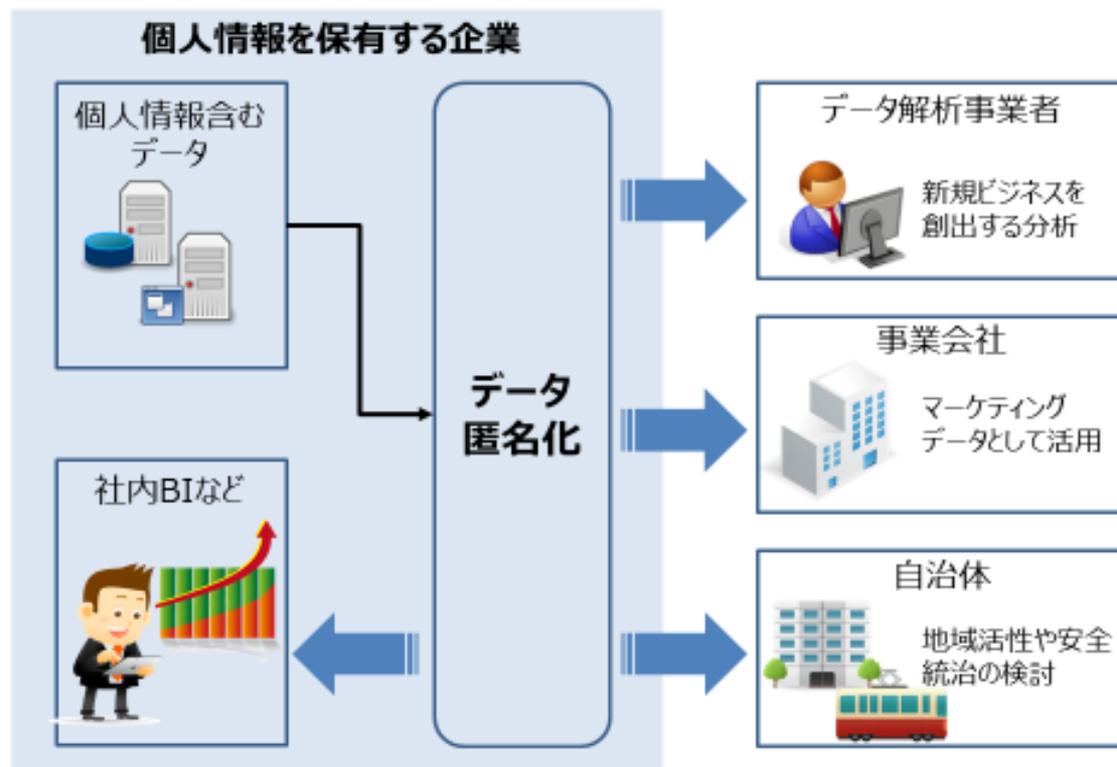
ご提案

Win

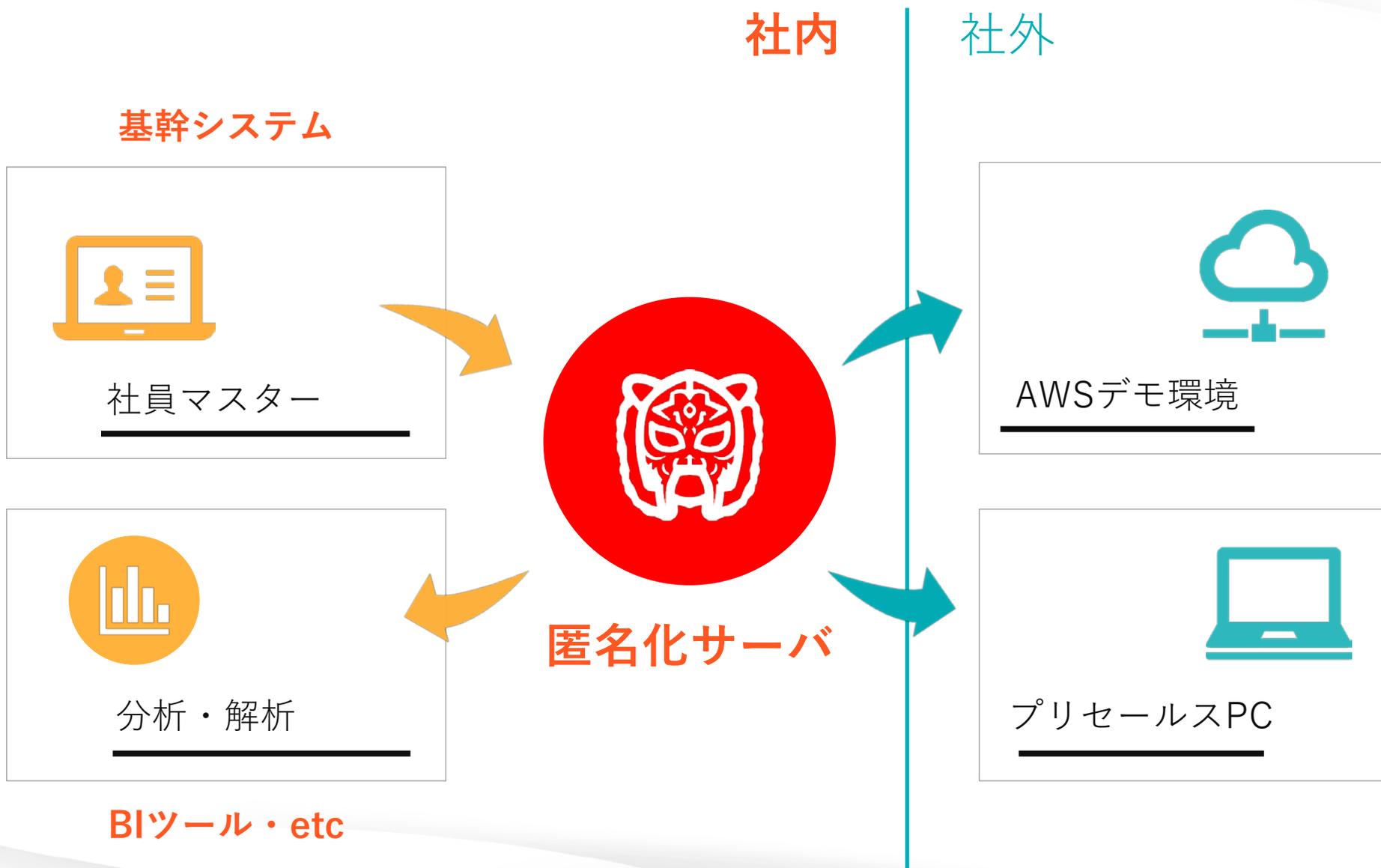
リアルを追求して

匿名加工の活用

データ匿名加工により社内外での情報活用が広がる



自社で環境を作ってみました



構築時のポイント3つ

相手に合わせた伝送方法

受取可能な方法は？

個人情報の変換

確実な匿名化处理

個人情報の移動証跡

いつ、誰が、何を、どこへ...

01

02

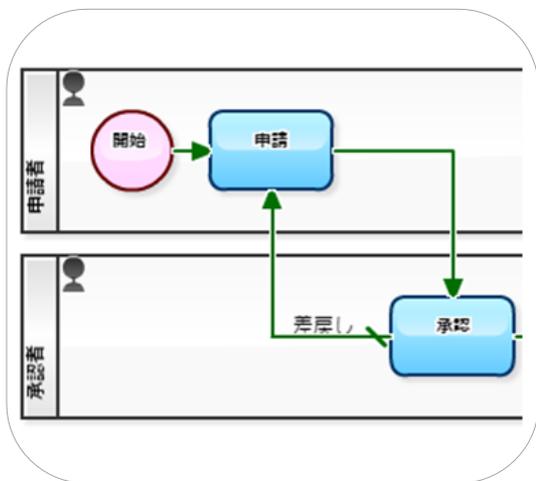
03



個人情報移動証跡

いつ、誰が、何を、どこへ...

01



申請・承認フロー

データの持ち出し申請と、業務担当者の承認を管理。**業務レベルでの証跡**を残す。

ファイルID	ホスト名	開始日付	開始時刻	
LOOPBACK	S15056	2018/06/25	19:32:12	2018/06/25 19:32:12
LOOPBACK	S15056	2018/06/11	20:41:58	2018/06/11 20:41:58
① LOOPBACK	S15054	2018/06/11	20:40:14	2018/06/11 20:40:14

ファイルID	LOOPBACK
集信ホスト名	S15056
ファイル名	D:¥70 demodata¥sap_bc_out.csv
配信受付日時	2018/06/25 19:32:12
配信日	2018/06/25 19:32:12 ~ 2018/06/25 19:32:12
完了コード	000000 - 000000 連携DBID
レコード件数	1 データサイズ(bytes)
圧縮率(%)	--- 転送ブロック長(bytes)
処理識別子	30680026507C8C7387373219E0E8B9D761

個人情報の転送履歴

システムからシステムへ個人情報移動した時の履歴。**処理レベルで証跡**を残す。

相手に合わせた伝送方法

受取可能な方法は？

03



メール



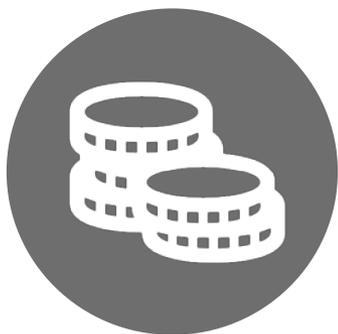
SFTP



HULFT

ファイルサイズや先方の設備に合わせて選択可能

自前で開発するには



コストの悩み



人の悩み



時間の悩み

製品を駆使して環境構築

相手に合わせた伝送方法

受取可能な方法は？

個人情報の変換

確実な匿名化処理

個人情報の移動証跡

いつ、誰が、何を、どこへ...

01

02

03

HULFT Script
HULFT-WebConnect

DataSpider[®]
BPM

HULFT

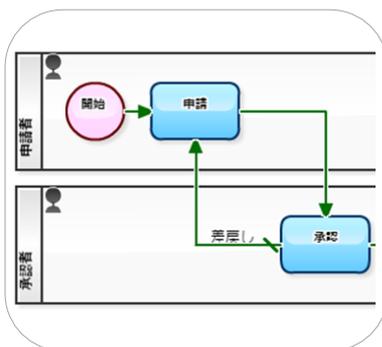
テストエース

DataSpider[®] Servista

個人情報移動証跡

いつ、誰が、何を、どこへ...

01



申請・承認フロー

The screenshot shows a table of data transfer records. The first three rows are highlighted in blue. Below the table, detailed information for the selected record is displayed.

ファイルID	ホスト名	開始日付	開始時刻
LOOPBACK	S15056	2018/06/25	19:32:12
LOOPBACK	S15056	2018/06/11	20:41:58
LOOPBACK	S15054	2018/06/11	20:40:14

ファイルID: LOOPBACK
集信ホスト名: S15056
ファイル名: D:*70 demodata\sap_bc_out.csv
配信受付日時: 2018/06/25 19:32:12
配信日: 2018/06/25 19:32:12 ~ 2018/06/25 19:32:12
完了コード: 000000 - 00000 連携DBID
レコード件数: 1 データサイズ(bytes)
圧縮率(%): --- 転送ブロック長(bytes)
処理識別子: 30680026507C8C7387373219E0E889D761

個人情報の転送履歴



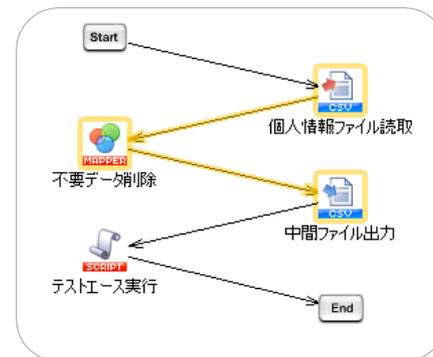
個人情報の変換

確実な匿名化処理

No.	列	選択	項目属性	変換種別	詳細
1	従業員ID	Y	数値	無変換	
2	従業員姓-漢字	Y	文字	擬似データ	姓(漢字) 払出[ランダム]
3	従業員名-漢字	Y	文字	擬似データ	名(漢字) 払出[ランダム]
4	従業員姓-カナ	Y	文字	擬似データ	姓(全カナ) 払出[ランダム]
5	従業員名-カナ	Y	文字	擬似データ	名(全カナ) 払出[ランダム]
6	郵便番号	Y	文字	擬似データ	郵便番号(-有) 払出[ランダム]
7	住所1	Y	文字	擬似データ	都道府県名 払出[ランダム]

個人情報の自動識別
変換漏れを抑止

運用は
人手を介さず漏洩対策



特許取得の個人情報解析機能
(特許第5212980号)



相手に合わせた伝送方法

受取可能な方法は？

03



メール



SFTP



HULFT

HULFT Script

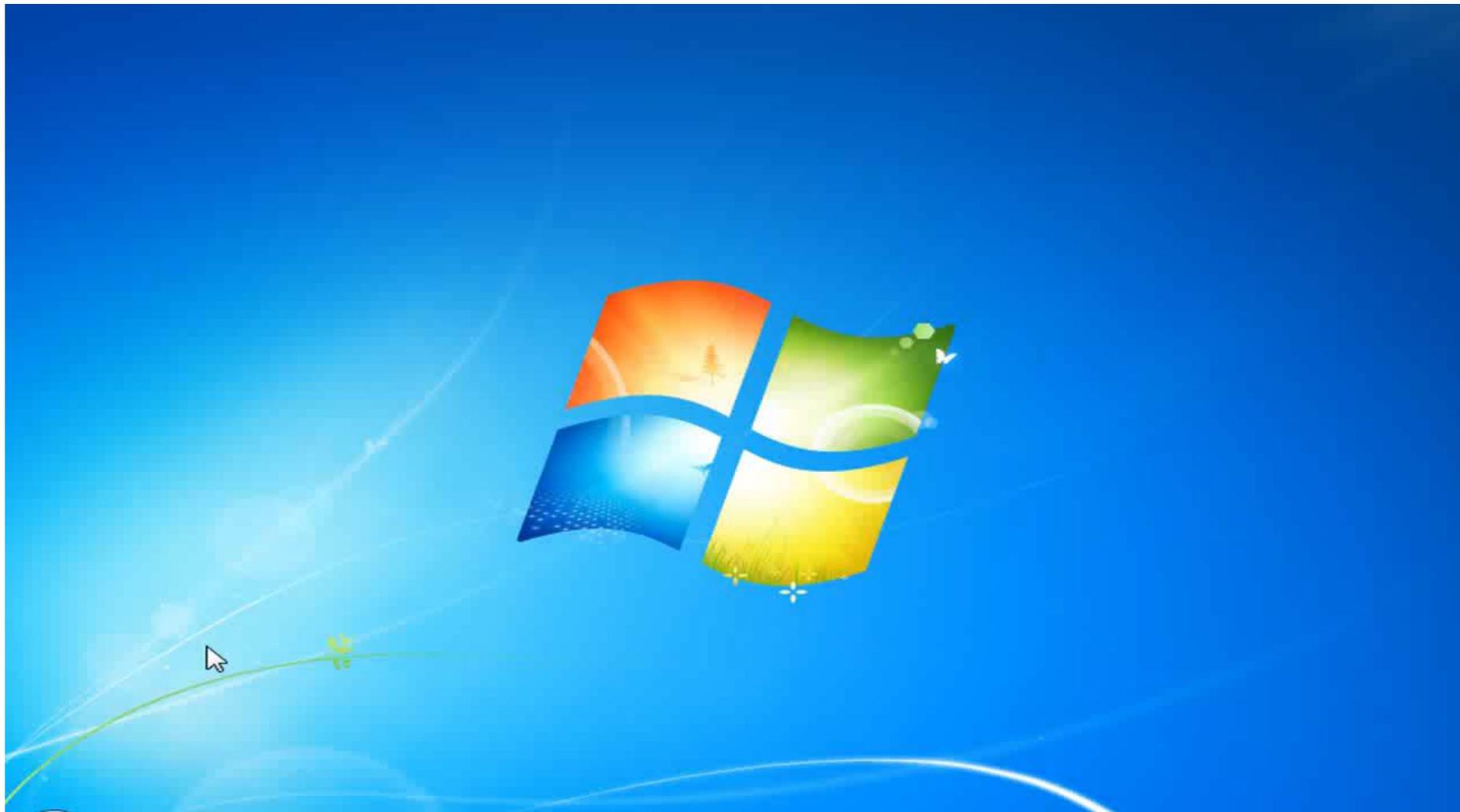
HULFT Script

HULFT Script
HULFT-WebConnect

インターネット経由かつFireWall設備変更なしで
セキュアなHULFTファイル転送が可能

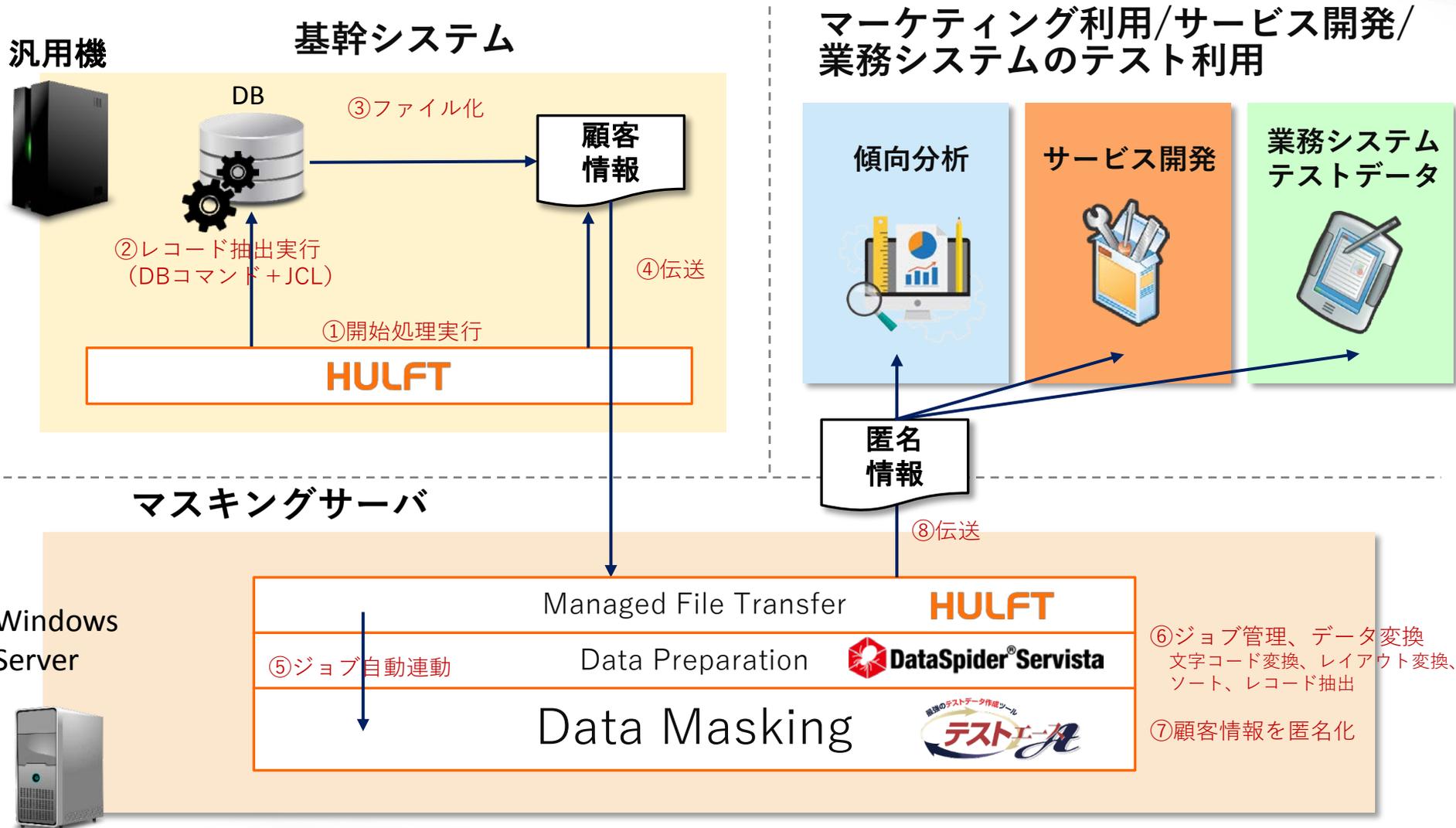


匿名化サーバの変換例



お客様事例

金融業 顧客情報の利活用例



ご評価いただいたポイント

●コスト

- 本提案ではデータ量、処理量、CPUコア数、DB接続数などによる従量課金が一切無い点。

●セキュリティ = 汎用機の堅牢性の確保

- 汎用機と外部とのデータ伝送をファイル転送経路に絞る点。
- 外部からDBへ直接接続して、汎用機担当以外が容易にアクセスできるような堅牢性の低下を抑止できる。

●運用効率化 = 責任分解点の明確化

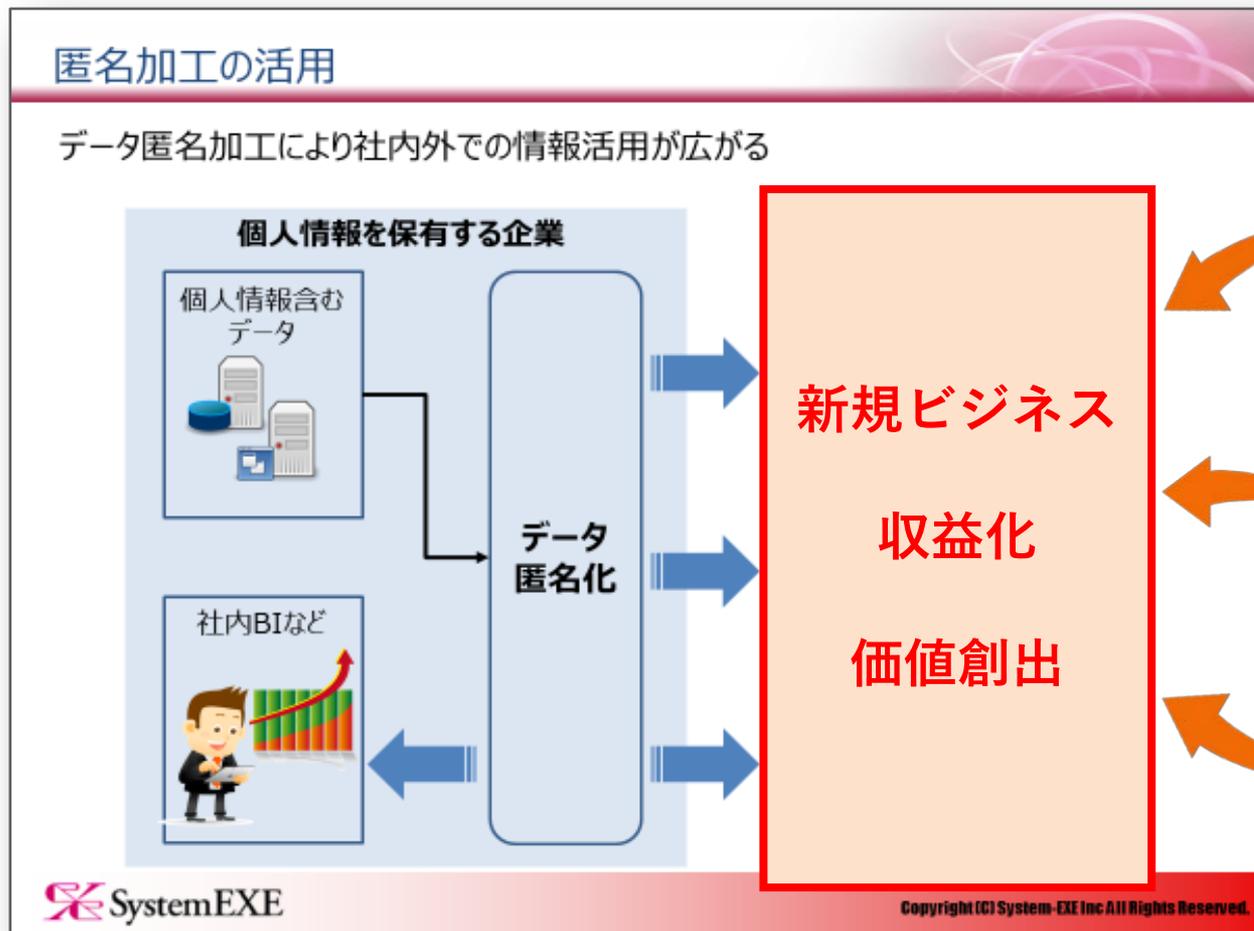
- ファイルを媒体としてシンプルで疎結合となる連携方法。
- 異常発生時の問題切り分けやリカバリー担当の責任分解点が明瞭。

●信頼性・確実性の担保

- DBエクスポートコマンド+ファイル伝送であれば、パフォーマンスを維持したまま、伝送の確実性を担保することができる。
- 万が一、N/W環境などに異常が起きた場合でも、HULFTは自動再送による障害リカバリが可能。

最後に

インフラ構築には製品をうまく利用！ 経営リソースをコア業務に注力！



お金



人材



時間

つながる価値、ひろがる未来。

HULFT

